

おひさま

2018. 8
Vol. 3

北茨城市民病院・北茨城市民病院附属家庭医療センター・訪問看護ステーション



わかき とみたか
内科 若木 富貴



私は現在北茨城市民病院で内科医師として勤務させていただいております。これまで主に循環器病を中心に診療を行ってききましたが、まずは何でもご相談ください。非常に難しいことではありますが、目先のことだけでなくその方の5年後・10年後を考えられる診療を目指して日々精進して参ります。よろしくお願いいたします。

毎月第3火曜日に脳神経外科の診察が始まりました！

聖麗メモリアル病院との連携により、平成30年6月から毎月第3火曜日午前中に杉山耕一医師の診察が始まりました。

頭痛に悩まされている、最近物忘れがひどく感じる、脳ドックの結果を受けて再検査をしたい等、お困りの方がおりましたら、お気軽にご相談ください。

【診療体制に関するお問合せ】
医事課 TEL 0293-46-1121(内 2255)

- 医師紹介(内科 若木富貴) … ①
- 脳神経外科診療のお知らせ … ①
- ★ 訪問看護ステーションを開設しました … ②
- アメニティシステムを導入しました … ②
- 茨城県看護協会会長受賞
(看護副部長 西田暁子) … ②
- 子どもの熱中症予防 … ③

- 市民公開講座
「高齢者の救急医療～いざというときに慌てないために～」
を開催しました … ③
- 北茨城市消防本部からのお知らせ … ③
- 連携医療機関のご紹介
「医療法人誠之会 廣橋病院」… ④
- 病院からのお知らせ … ④

訪問看護ステーションを開設しました

北茨城市民病院訪問看護ステーション 原田 良子



平成28年10月に、ご自宅で医療や介護が必要な高齢者の方や療養者の方が、住み慣れた地域社会や、家庭で療養ができるよう、年齢・性別や病気・障害の程度などに関わらず、「自分の生活の場で暮らし続けたい」と希望する方々の意志を尊重し、できる限り訪問看護師が支援することを目的に訪問看護室が開設されました。平成30年3月までに、訪問延べ回数は2,500回、延べ利用者数は450人になります。

今年7月から、より多くの住民の方々に利用いただけることを目的に、「訪問看護ステーション」に変更いたしました。

訪問看護師は、ご利用者の状態に応じて、担当医師の指示による医療処置や病状の観察、床ずれの処置、お薬の飲み方等、より良い療養生活が送れるよう、家族の方と一緒に支援してまいります。

ご利用していない方でも、「訪問看護って何をするの?」「誰でも利用できるの?」等、さまざまな疑問をお持ちの方や、家族の中で介護をしている方のお悩み等がございましたら、北茨城市民病院の訪問看護ステーションにご相談ください。

【お問い合わせ】TEL 0293-46-1121(内2246)



「アメニティシステム」を導入しました

当院では、平成30年7月2日から、快適な入院生活をお送りいただくため、病院専用の寝巻やタオル、紙おむつなどをご利用いただける入院用品レンタルシステム(アメニティセット)を導入いたしました。

入院に必要な物品が揃っているため患者様は手ぶらで入院ができ、入院準備の負担も軽減されます。寝衣はいつでも清潔なものを着ただけ、洗濯物は業者による回収、クリーニングにより高温洗濯処理された清潔で安全なものをご利用いただけます。ご家族様は洗濯の負担や面会の際のお荷物の持ち運びなど負担も軽減されます。

また、定額制なのでタオルおむつなどは使用量を気にせずご利用いただけます。

利用をご希望の方は入院時、若しくは入院中にお申し込みください。また、ご不明な点はお気軽に病院スタッフへお声かけください。



西田暁子副看護部長が
茨城県看護協会会長賞を受賞しました

茨城県看護協会の発展に貢献し看護の向上に尽力した者に贈られる看護協会会長賞を当院の西田暁子副看護部長が受賞しました。去る平成30年6月19日に茨城県県民文化センターに於いて表彰式がありました。

西田副看護部長から

「このような賞をいただき本当にありがとうございました。多くの方々に支えていただいたおかげで続けて来られたことに感謝しています。」



子どもの熱中症予防

救急看護認定看護師 加藤 ゆみ子

北茨城市における地域子育て支援拠点事業の一環である健康講座に講師として参加いたしました。磯原子どもの家では、乳幼児の健康増進と保護者が相談する機会の確保を目的に健康講座が実施されており、今回は初夏に起こりやすい熱中症をテーマにお話しいたしました。日本の夏は、地球温暖化、ヒートアイランド現象により年々厳しさを増しています。講座には、小さなお子様連れのお母様が多数ご参加くださいました。

熱中症は、原因・予防法・治療がはっきりわかっている病気です。熱中症はどんな病気なのか、どのように防げばいいのか、なってしまったらどう対処するのかをお話しさせていただきました。皆様熱心に講義を傾聴してくださいました。座談会では、育児をする母親が日常感じている不安や悩みをご相談くださいました。

小さな子どもは、自分の症状を言葉にすること、自分で移動することができません。その為、周囲にいる大人が子どもの表情や泣き声などから発せられる些細なサインに気づいてあげる必要があります。体温調節機能が十分に発達していない乳幼児は、特に注意が必要です。「熱中症」の理解を深め、健やかな夏を過ごされますようお祈り申し上げます。



市民公開講座 「高齢者の救急医療～いざというときに慌てないため に～」を開催しました



平成30年7月5日 国立病院機構水戸医療センター救命救急センター長 安田 貢先生をお招きし、市民公開講座を開催いたしました。

当日は市民の方をはじめ、医療従事者等、約100名の方にご参加いただき、脳卒中や熱中症の対処法をご講義いただきました。救急要請するか、しないかの判断は難しく、演題のとおり「いざというときに慌ててしまう」ことが大半かと思いますが、判断ポイントを把握することにより、何かしら行動に移すことが可能ではないかと考えます。

ご参加いただきました皆様には、**応急手当ハンドブック**を配布いたしました。ぜひご活用いただき、緊急時の対応に備えましょう。

● 北茨城市消防本部便り ●

今年は、猛暑により熱中症の人が非常に多くなっているとの報道があります。

北茨城市でも毎年11人～23人が救急搬送されており、今年も7月27日までに7人が搬送されています。

全国の状況と比べて多くはありませんが、これまでの統計をみると8月が最も多くなっています。これからも熱中症には十分に注意してください。

○ 毎年の熱中症救急搬送人数

年度	H22	H23	H24	H25
人数	23	11	14	17

年度	H26	H27	H28	H29
人数	14	14	18	11

○ 月ごとの搬送人数(H22～H29)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数	1	3	5	38	58	17

連携医療機関のご紹介

医療法人誠之会 廣橋病院

病院長 船迫 清隆 先生

当院は昭和25年大津町に開院いたしました。
平成23年の震災後、被害を受けた関南町仁井田の廣橋第一病院を
廣橋クリニックとし、関本町福田の廣橋第二病院を再構築し廣橋病院
として再出発いたしました。

廣橋病院は少子高齢化の世の趨勢に対応し、地域の医療に貢献すべく内科療養病棟(60床)
精神病棟(65床)精神療養病棟(56床)からなりますが、旧廣橋第二病院を引き継ぐ形で精神科医療を
おこない、併せて急性期治療の終了した患者様を受け入れる内科療養病棟の入院診療を応需いたして
おります。

しかしながら医療の高度化に伴い対応困難なケースが少なからずあり、中核である北茨城市民病院
との医療連携は欠かせません。緊急時、北茨城市民病院へご相談させていただくと即座に対応して
下さるのでいつも感謝しております。

充実した地域医療のため北茨城市民病院スタッフの皆様の益々のご活躍を願っております。



- 診療科目 精神科、神経内科、内科
- 診療時間 <月～土曜日> 8:30～12:30
<休診日> 日曜・祝日
- 住所 〒319-1722
北茨城市関本町福田1871
- 電話番号 0293-46-0630

病院からのお知らせ

パートさん募集

市民病院では、フルタイム勤務及び短時間勤務等
で働いていただける方を募集しています。子育て中
の方、しばらく現場から離れていたけどまた働いてみ
たい方など、事前に勤務時間等ご相談ください。また、
夜勤ができる方も随時募集しております。病院見学
等も受け付けておりますので、お気軽にご連絡くださ
い。

◆応募職種: 看護師、准看護師、看護助手

◆勤務時間例

フルタイム勤務 月～金 8:30～17:15

短時間勤務 月～金 8:30～12:30

月～金 13:00～17:15

月～金 9:00～15:00

※勤務時間及び勤務日数は要相談

お問合せ: 総務課庶務係 鈴木、駒橋、川合

○発行 北茨城市民病院
〒319-1711 茨城県北茨城市関南町関本下1050番地
TEL 0293-46-1121 FAX 0293-46-6526
URL <http://kitaibaraki.info/>

○発行人 事業管理者 田淵崇文
○編集 北茨城市民病院広報委員会

勤務医募集

◆募集科: 整形外科、産婦人科、脳神経外科、
循環器内科、内科(一般、消化器、代謝
内分泌、呼吸器、腎臓)、外科(一般、消
化器)、眼科

◆応募資格: 国家免許有資格者(学会認定医また
は専門医が望ましい)

※詳しくは下記お問合せ先までご連絡ください。

お問合せ: 経営企画課

E-mail: hp-keieikikaku@city.kitaibaraki.lg.jp

